

第37回東日本中学校ラグビーフットボール大会実施要項

- 1 主 催 関東ラグビーフットボール協会
- 2 主 管 関東ラグビーフットボール協会普及育成委員会 中学校部門
茨城県ラグビーフットボール協会 普及育成委員会 中学校小委員会
神奈川県ラグビーフットボール協会 普及育成委員会 中学担当
東京都ラグビーフットボール協会・中学校委員会
- 3 後 援 日本ラグビーフットボール協会
- 4 期 日 平成29年11月12日(日) 埼玉県熊谷ラグビー場C・東京都成蹊大学
日 程 11月19日(日) 神奈川県 保土ヶ谷競技場
12月22日(金) 東京都江戸川区 江戸川区陸上競技場
12月24日(日) 東京都大田区 東京ガス大森G

11月12日(日)

代表者打ち合わせ 9:30～ 各会場

(参加費・大会申し込み原本・メンバー表提出) ※東北代表チームは準決勝時に提出

競 技

第1日目 11月12日(日) 11:00 ～ 15:00

第2日目 11月19日(日) 12:00 ～ 15:00

第3日目 12月22日(金) 12:30 ～ 14:30

第4日目 12月24日(日) 11:00 ～ 13:00

レセプションセレモニー(準決勝に進出した4チーム)

12月22日(金) 10:30～ 江戸川陸上競技場

表彰式 12月24日(日) 各試合終了後

- 5 会 場 東京ガス大森グラウンド 東京都大田区
江戸川区陸上競技場 東京都江戸川区
保土ヶ谷競技場 神奈川県横浜市保土ヶ谷区
熊谷ラグビー場C 埼玉県熊谷市
成蹊大学グラウンド 東京都武蔵野市
- 6 競技規則 ①日本ラグビーフットボール協会制定2016～2017年 競技規則、ジュニアラグビーの競技規則に準ずる。
②試合時間は20分ハーフとする。気温によっては、ウォーターブレイクを導入する(本部の判断)又、雷については、試合を中断する。
③シンピンの一時的退場時間は5分間とする。
④スクラムの組み方については、特に現行ルールを遵守すること。
- 7 競技方法 ①16チームのトーナメント制で優勝チームを決定する。3位決定戦を行う。
②試合時間は20分ハーフとする。
③時間内に勝敗がつかない場合は、次戦進出権を次のように決定する。トライ数の多いチーム。トライ数が同じ場合はゴール数の多いチーム。それも同じ場合は抽選とする。決勝戦、3位決定戦においては、双方優勝、3位とする。
- 8 参加資格 ①参加チーム及び選手は、日本ラグビーフットボール協会にチーム登録及び個人登録がなされていること。
②中学校に所属し、学校長が参加を承認した生徒であること。
③選手は本大会には「当該主たる活動チーム」から参加していること。
④エージ制(中学2・3年)の選手であること。
- 9 表 彰 ①優勝チームには、優勝旗を授与する。
②優勝・準優勝・3位のチームには、賞状及びトロフィーを授与する

